



いつもご紹介ありがとうございます。

9 月 紹介数

内科	47	整形外科	27	腎・透析センター	0	歯科口腔外科	17
内科 ER	112	放射線科	99	内視鏡	35	消化器内科	32
外科	55	脳神経外科	10	呼吸器外科	2	眼科	2
泌尿器科	29	小児科	14	胸部心臓血管外科	3	乳腺外科	4
産婦人科	71	緩和ケア外科	37	循環器内科	56		
皮膚科	3	精神科	4	リハビリ科	2	合計	661



第 26 回 耳原総合病院 地域連携すすめる会 ご報告

- 日時：2022年10月15日（土）15時～16時
- 場所：みみはらホール
- プログラム：「病院活動報告ーコロナ禍で見えてきた課題と展望」 病院長 河原林正敏
「当院の COVID-19 診療～第7派の経験を中心に～」
救急総合診療科センター長 副病院長 大矢亮
- 参加：地域の23名の先生方 職員20名

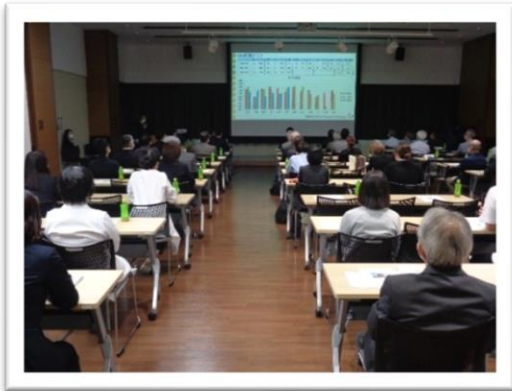
当院は、年に一度、地域の医療機関の先生方と意見交換ができる研修会を開催してきました。本年もコロナ禍の開催となりましたが感染対策を十分に行った上で開催しました。

冒頭、堺市医師会副会長の佐々木先生から、当院の断らない医療に感謝の言葉をいただきました。また、今後インフルエンザとの同時流行が予測されておりインフルエンザとコロナを分ける対応や病床のひっ迫が予想されます。適切なタイミングで病院につなぎ、重症化を防ぐ対応をするためにも当院と地域連携が重要になるとお言葉を頂きました。



河原林病院長から『病院活動報告ーコロナ禍で見えてきた課題と展望』と題し、昨年度の実績を報告しました。断らない医療の実践として、前年より救急搬送率が増加したこと、紹介率逆紹介率ともに目標を達成したことを報告しました。コロナ第7波を振り返って複数の病棟で予期せぬ陽性、職員の5%が勤務できない時期もあったため、病床の制限や緊急性の少ない検査、入院の先送りも行いました。地域の依頼に応え続ける地域医療支援病院としての役割を果たすこと、通常医療との両立が今後の課題であると締めくくりました。

大矢亮救急診療センター長からは、『当院の COVID-19 診療～第 7 波の経験を中心に～』と題し報告しました。第 6 波では中和抗体薬を積極的に使用しましたが、第 7 波ではオミクロン株が増えたため中和抗体薬からウィルス薬へ変更し治療を行いました。第 7 波の特徴はピーク期間が長かったためそのことが現場の疲弊につながりました。第 8 波にむけて感染と通常診療の両立の準備が必要であること、救急医療のひっ迫を食い止めるためにも保健所とも協力しながら地域の医療を守っていけるように尽力したいと報告しました。



4 診療科のご紹介

- 消化器内科「胃がんの早期発見と内視鏡治療について」
見落とさない内視鏡診断のポイントなど
- 整形外科「当院の人工関節手術」
主に膝関節の手術の満足度をあげる取り組み
- 心臓血管外科「MICS について」
低侵襲手術のメリットと事例の紹介
- 小児科「当院小児科のご紹介」
病院での救急と高砂クリニックでの専門外来の特徴

地域の先生方から COVID-19 の治療についての質問や、当院の診療に共感の感想をいただきました。ご参加いただいた先生方、本当にありがとうございました。

耳原総合病院 Web メディカルカンファレンスのお知らせ

2022 年 11 月 24 日（木）18：30～19：30 Zoom にて配信します。

第 11 回 泌尿器科

「尿路結石のレーザー治療について」

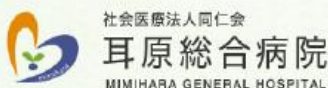
耳原総合病院 泌尿器科 浜口 守医師



ミーティング ID：910 7412 6184
パスコード：828076

当院は今後も各診療科による Web 勉強会を計画していきます。

聞いてみたいテーマ等、ご意見やご要望などご遠慮なくお寄せください。



地域連携室



直通 0120-198-338

TEL 072-241-0324(直)

FAX 072-241-0208(直)

平日 8：30～20：00 土 8：30～13：00 日祝休